

昭和三十二年申ニ於ケル在留邦人ノ特種婦女ノ狀況及其ノ取締並ニ租界當局ノ私娼取締狀況（在上海總領事館警察署沿革誌ニ依ル）  
一 藝妓

上海ニ於ケル藝妓ノ保護取締及待遇ノ改善等ニ關シテハ常ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ居ル處曩ニ昭和四年五月當業者ヲシテ株式組織ノ檢番ヲ設置セシメ檢番料理店置屋及抱主藝妓間ニ於ケル貸借契約稼業期間收得金ノ分配給與等ニ關シ命令ヲ以テ藝妓ノ待遇改善ヲ圖ルト共ニ更ニ客年末一部命令内容ヲ改善シ今日ニ及ビタルガ藝妓ニ對スル待遇等ノ實情ハ寧ロ内地ノ夫レニ比シ遙ニ改善ノ域ニ達シ居ルト謂ヒ得ベシ昭和十二年八月日支事變ノ戰禍メ上海ニ波及スルヤ一時全部ノ避難引揚ヲ見タルガ同年十二

月頃ヨリ漸次復歸シ現在料理店置屋二十七軒藝妓數二百五十七名ニシテ前年末ニ比シ四軒ノ増加數ニ於テ六十名ノ増員トナレリ又藝妓ノ總稼高ハ前年事變引揚ノ關係上二十三萬一千餘弗ナリシガ本年十二月末日現在ニ於テハ八十五萬九千八百餘圓ニ上レリ此等料理店置屋及藝妓等ニ對シテハ常ニ保安風俗衛生上ノ取締ヲ勵行シ來リタルガ支那事變ニ由ル當地情勢ハ從來ノ漸減策ヲ持續シ得ザル事情アルニ顧ミ設備其ノ他ノ條件ヲ附シ増加ヲ認許スルコトトシ三十二月末現在料理店及置屋二十七軒藝妓二百五十七名ニ上リ前年ニ比シ六十名ノ増員ヲ見タリ

ニ酌婦

在留邦人經營ノ貸席ハ内地公娼制ニ依ル乙種藝妓（娼妓）ヲ抱へ

明治四十年七月貸席ヲ開業シタルモノナルガ昭和四年六月上海公安局ハ管下全般ニ亘リ支那人公娼廢止ヲ佈布スルト共ニ支那街ニ在リシ邦人業者ニ對シテモ閉鎖ヲ強要スル等ノ態度ヲ示シ一方之ニ呼應シテ本邦人ヲ以テ組織スル婦人矯風會上海支部モ公娼制ニ極力反對ヲ唱へ外務省ニ陳情スル等ノ運動ヲ爲シ社會問題トシテ取り擧ゲラレタル事アリ國際都市ニ於ケル邦人ノ體面ト社會風教上常ニ問題視セララルルニ顧ミ當館ニ於テモ同年公娼廢止ニ代ルベキ辦法トシテ料理店酌婦制度ヲ設ケ爾來酌婦ノ改善ヲ計リ來リタル處昭和七年上海事變勃發ト共ニ内地部隊ノ當地駐屯増員ニ依リ此等兵士ノ慰安機關ノ一助トシテ海軍慰安所（事實上ノ貸席）ヲ設置シ現在ニ至リタル然ルニ本業者モ今次事變勃發ト共ニ一時

内地ニ避難シタルガ客年十一月頃ニハ常態ニ復シ其後在留邦人ノ  
激増ト共ニ滬月、未廣ノ貸席ヲ増シ十二月末日現在事實上ノ貸席  
十一軒（内海軍慰安所七軒ヲ含ム）抱酌婦百九十一名（内地人百  
七十一名朝鮮人二十名）トナリ前年ニ比シ七十三名ノ増員トナレ  
リ而シテ一般貸席四軒ハ殆ト居留邦人ヲ顧客トシ他ノ海軍慰安所  
七軒ハ海軍下士官兵ヲ専門ニ絶對地方客ニ接セシメズ且酌婦ノ健  
康診斷モ陸戰隊及當館警察官吏立會ノ上毎週一回専門醫ヲシテ實  
施セシメ居ルモノナリ尙其ノ他當館管内ニ陸軍慰安所臨時酌婦三  
百名アリ

... 尚一... 辭... 樓... 區... 主... 上... 八... 類... 之... 共... 二... 文... 辭...

私娼

上海ハ魔都ノ稱アルガ如ク遊客ノ好奇心ヲ誘フ歡樂場隨處ニ存  
在シ就中一般人士ヲシテ聳感<sup>愛</sup>セシムルモノハ私娼ニシテ特ニ共  
同租界繁華街タル南京路兩側ノ如キハ支那人私娼又ハ如何ハシ  
キ「ダンサー」等野鷄ト稱シテ出沒シ猥褻極マル<sup>ニ</sup>言辭ヲ弄シ又  
ハ赤露ノ革命ニ由リ本國ヲ逃レ流浪セル白系露人ノ私娼<sup>ハ其ノ</sup>  
數五、六百名<sup>ヲ算</sup>出沒シ彼等ハ常ニ取締ノ隙ニ乘ジ各處ニ<sup>出沒</sup>テ行  
客ヲ曳キ支那事變後ノ現在ニ於テモ邦人居住地區虹口及楊樹浦  
方面ノミニテモ約百五十名ノ多キニ達シ居レリ之ニ次グ本邦人  
私娼モ事變前二百五十名内外ト稱セラレタリシガ事變後戰時景  
氣ノ好況ニ由リ正業ニ轉ジ其ノ數著シク減ジ現在百五十名内外

大別は前頁に同じ

ト認メラル而シテ此等私娼ハ其ノ大半ハ朝鮮人ニシテ内地人私娼ノ大部分ハ一戸ヲ溝へ支那人車夫等ヲ客引ニ使用或ハ租界内ニ慰安機關ノナキ陸軍兵士ヲ對手ニ語學教授主人ガ第一線ニ勤メ居ル留守宅又ハ其ノ他正業ヲ装ヒ密カニ賣淫行爲ヲ爲シ居レルガ轉々居所ヲ替へ之ガ取締上ノ少<sup>苦心</sup>カラザルモノアリ

#### 六 租界當局ノ私娼取締狀況

共同租界當局ハ保安衛生風俗方面ヨリ私娼ノ取締ヲ重要視シ居レルモ甚シク公安秩序ヲ紊サザル範圍ニ於ケル或程度迄放任シ居ルガ如ク場合ニ依リテハ私娼ヲ利用シ租界繁榮策ノ一助ト爲サントスル傾向スヲ見受ケラル、一九二四年上海共同租界工部局ニ於ケル廢娼ノ實行ハ翌年三月ヲ以テ終リヲ告ゲタルガ結果